

2012年度鳥羽志摩中学校春季総合体育大会（サッカーの部）要項

1. 期日 2012年5月12日（土）・13日（日） 予備日19日（土）・20日（日）
2. 会場 浜島中学校グラウンド
3. 試合球 公認5号手縫い球 各校1球
4. 責任者 〔会場責任者〕大井一晃（浜） 〔審判長〕松井暁彦（波）
〔マッチコミッサー・弁当〕山崎雄也（文）
〔競技〕伊相友晴（和） 竹村速視（安） 二村公朗（文） 山崎雄也（文）
奥井守（磯） 堤茂博（磯） 小林元佳（鳥） 加藤祐美（鳥）
5. ルール及び注意事項
 - ・平成23年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2011/2012」による。
 - ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニホームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。
 - ・大会登録人数は18名とし、選手の交代は自由交代とする。（登録用紙を提出）
 - ・メンバー表は大会当日の朝に提出する。
 - ・警告（累積）2回、およびレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
 - ・給水ボトル（ソフトボトルに限る）の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
 - ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なおピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。
 - ・中体連に登録してある外部コーチのベンチ入りを認める。（2名までとする）ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。ただし、立って指示ができるのは一人までとする。校長・教頭は本部席とする。
 - ・保護者の応援は校舎側のタッチライン後方で、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。
6. 試合方法
 - 1日目
 - ・3チームずつ2グループの予選リーグとする。
 - ・試合時間は25分—5分—25分
 - ・順位の決定 リーグ戦における順位決定方法は、以下の順で決定する。
 - ①勝ち点（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）、②得失点差、③総得点、④当該チーム同士の勝者
 - ⑤ ①～④の全項目において同一の場合は、抽選による。（当該チーム代表者の立ち会いによる）
 - ・各グループの1位同士が2日目の決勝戦を行う。
 - 2日目
 - ・1日目の各グループの1位同士が決勝戦を行う。
 - ・試合時間は30分—5分—30分とし、5分間の休憩後、5分—5分の延長戦を行い、それでも決しない場合は、5人制のPK戦を行う。
 - ・開始時刻はトーナメント表を厳守する。

7. 選手のレンタルについて

- ・中体連の理事会で了承されたチームのみ認める。
- ・レンタルの人数は、11人以上で大会に参加しているチームの最低登録人数を超えない範囲とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

8. 組み合わせ

1日目：予選リーグ

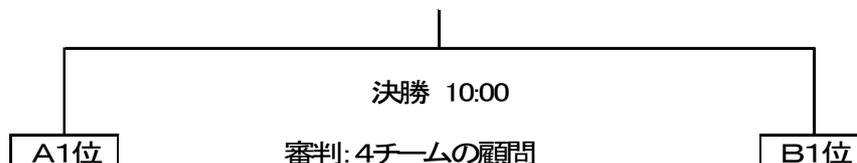
開会式… 8：30～

試合開始… 9：00

Aグループ	浜島・安乗	文岡	和具
浜島・安乗		①9:00 審判: 波切	⑤14:00 審判: 鳥羽東
文岡			③11:30 審判: 磯部
和具			

Bグループ	磯部	鳥羽東	波切
磯部		②10:05 審判: 浜・安	⑥15:05 審判: 和具
鳥羽東			④12:35 審判: 文岡
波切			

2日目：決勝



9. その他

- (1) 各チームで責任を持ってゴミを持ち帰る。
- (2) 差し入れ等は学校に戻ってから飲食をする。
- (3) 飲み物は必ず水筒またはペットボトルに入れる。
- (4) 事前の健康チェックをしておく。
- (5) 県大会の基準を満たす場合、外部コーチのベンチ入りを認める。外部コーチのベンチ入りは2名までとする。
- (6) 表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。(賞状は2枚)
- (7) 保護者の応援は階段付近とする。
- (8) ピッチ上はもちろんベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- (9) この大会の優勝チーム、準優勝チームは夏季総体のシードチームとなる。